

事業名 CD	0110020104	小学校施設管理事業
細分化した事業名		小学校施設管理事業
事業担当課室 CD	500100	教育課
		整理コード*

〈事務事業の位置づけ〉

第6次長期総合計画での目的体系	大項目	将来を担う子どもをのびのび育むまちづくり
	中項目	子どもが夢を持ち続けることができる教育の充実
	小項目	学校教育の充実
関連する個別計画等		根拠条例等 経済危機対策交付金要綱
関連する事業		

〈事務事業の概要〉

事業の目的 (何のためにするのか)	①エアコン設置(穂坂・甘利小学校) 視聴覚室などにエアコンを設置して、学習環境を整え、児童の学力向上を図る。 ②暖房改修(甘利小学校) 設置してから26年が経過しており、度々故障して授業に支障をきたしていること及び既に部品の供給が打ち切られたことなどにより、ストーブの改修を行い、児童の学習に支障をきたさないようにする。
事業の対象 (誰・何を対象にするか)	穂坂小児童・甘利小児童
これまでの改善経過	①なし ②故障の都度、修理にて対応していた。
事業の手段 (どんなやり方(手法)で)	〈実施・運営方法〉 <input type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他( 交付金 ) ①穂坂小(PC教室)、甘利小(視聴覚室)にエアコンを設置する。 ②甘利小学校普通教室及び、保健室の暖房を改修する。
事業の成果 (どのような状態にしたいのか) (どのような効果を得るのか)	①学習環境を整備することで、児童が快適に学習できるようにする。 ②改修によって、故障が少なくなり、児童が快適な環境で学習できる。また、故障しても部品が調達しやすく迅速に対応できる。

〈投入費用及び従事職員の推移〉

		19年度	20年度	21年度
A	事業費 (千円)			31,363
財源内訳	国庫支出金			31,363
	県支出金			
	市債			
	その他			
	一般財源			
B	担当職員数(非常勤   職員 E) (人)			0.00 0.01
C	人件費(平均人件費 × E) (千円)	0	0	
D	総事業費(A+C) (千円)	0	0	31,363
*参考	H21)市民1人当りの事業コスト	978 円	H21)市民1人当りの行政サービス費用	579,596 円

注1)担当職員数には、1年間に当該事業に携わった職員数(職員と非常勤嘱託職員を区分)を他事業と按分して記載してあります。  
 注2)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、19年度(6,901千円)、20年度(6,909千円)、21年度(6,823千円)を使用しています。  
 注3)一般財源とは使途の制限のない財源で、市税(市民税・固定資産税など)、地方交付税(市町村均衡を図るための交付金)などを言います。

〈事業を数字で分析〉 この欄では、事業の目指すべき方向を分りやすく示すため、数値指標を設定し実績数値を記入しています

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			19年度	20年度	21年度
活動指標	①導入小学校数(累計)	(校)	3	3	5
	②改修教室数	(級数)	0	0	24
成果指標	①各小学校への導入割合	(%) 小学校数5校/導入小学校数5校	80.00	80.00	100.00
	②改修割合	(%) 改修予定教室数24クラス/改修完了教室数24クラス	0	0	100
効率指標	①児童1人当りのコスト	事業費/児童数(5,018千円/734人)	0.00	0.00	6,837.00
	②児童1人当りのコスト	事業費/児童数(26,345千円/621人)	0	0	42,424

〈事業を自己評価〉

妥当性 (事業の手段・活動は妥当ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当である <input type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない 教育環境の整備及び、改修を行うことは、妥当である。		
成果 (意図した成果が上がっていますか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 上がっている <input type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない 機器の整備及び、改修を行うことにより、学習環境の向上が図られた。		
効率性 (コストを見て効率的ですか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である <input type="checkbox"/> B ほぼ効率的である <input type="checkbox"/> C 効率的でない 設置・改修にあたり、入札で業者を決定したので、効率的である。		
総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成		
今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 重点化(コストを集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 手段の改善(実施主体や実施の手段を代える) <input type="checkbox"/> 効率化(結果単位あたりのコストを下げる) <input type="checkbox"/> 簡素化(事業の規模や内容を縮小する) <input type="checkbox"/> 統廃合(他の事業と統合する、または廃止する) <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり		
改善・改革案	改善・改革の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか) (1)中長期的 教室の温度を調べる中で、必要により冷房未設置の教室について検討する。	(2)23年度 エアコンについては、未設置の給食調理室を検討する。	(3)22年度 現行のとおり
	21年度の改善計画	なし	
	21年度の改善結果	なし	
市民(地域)や民間、他官庁との役割分担(市民との協働の視点などから考えられること)	なし		
課長所見	エアコン設置で暑い夏を快適な環境で授業が出来るようになり、児童も集中して学習ができると思う。また、甘利小のストーブの改修については、故障の心配が無く、児童が快適な教室で学習できる。どちらも使用については、環境に配慮しながら使用するよう注意が必要である。		